

(公財)浦上食品・食文化振興財団
令和元年度研究助成オンライン申請記入要領

I. はじめに

- 「(公財)浦上食品・食文化振興財団 令和元(2019)年度研究助成 オンライン申請について」をご確認の上、「申請規程に同意します」をクリックし、申請のための ID(メールアドレス)を作成してください。ご記入いただいたメールアドレスにログイン用のパスワードが送られますので、ID(メールアドレス)と送られたパスワードでログインして申請入力へお進みください。最小限の必須項目を入力後は、入力途中で保存することもできます。
- 入力中に前のページに戻りたいときは、画面の戻るボタンをご利用し、ブラウザの戻るボタンは使用なさないでください。
- 過年度も申請なさった方は、その時と同じ ID・パスワードでログインしていただけます。その際、ご氏名、研究機関名などの項目は既に入力されておりますので、変更点を変更して先にお進みください。(IDにご使用のメールアドレスが現在有効のものではない場合は新たに登録し直してください。)

II. 項目別留意事項

- 「研究期間」の欄は、研究の始期及び終期を明確に西暦で記入してください。2019年10月以降2020年3月までの間に開始してください。
- 「研究代表者」の欄は、
 - ◇ 研究組織を代表し、研究の推進、取りまとめ等に中心的な役割を果す責任者とします。
 - ◇ 一人で行う研究の場合は当該研究者を研究代表者とします。
 - ◇ フリガナ(研究機関、研究代表者両方)、郵便番号は必ず記入してください。
 - ◇ 研究機関名は大学の場合は学部名まで、大学院の場合研究科名まで記入してください。
- 「研究の目的」「研究計画及び研究手法」「今までの研究経過又は準備状況」及び「主要著書、または発表論文」に関してはエクセルのテンプレートをダウンロードし、ご記入頂いた後、アップロードしてください。各シートとも原則1ページでまとめてください。
- 「研究の目的」の欄は、研究のねらい・特徴点、とくに明確にしたい点、本研究を行おうとする理由等を簡明に記載してください。
- 「研究計画及び研究手法」の欄は、本研究の具体的な内容等を明らかにしてください。
- 「今までの研究経過又は準備状況」の欄は、本研究の内容との関連性を中心として記述してください。
- 「類似課題の他機関への申請状況」の欄は、本研究課題と同一又は関連の深い課題で、他機関(例：科学研究費、他財団等)での助成や委託研究費の受け入れ状況について、できるだけ詳しく記載してください。

- 「研究課題に関連する国内、国外における研究状況」の欄は、直接関連の深い事項に焦点をあて記載してください。
- 「研究組織」の欄は、
 - ◇ 研究の推進体制について簡明に要点を記載してください。
 - ◇ 大学院及び学部の学生は研究代表者、研究分担者とすることはできません。
- 「特許に関する事項」の欄は、特許に係る事項がある場合には情報管理に協力したいので必ず参考になる事項を別紙に記載し添付してください。なお、当財団は特許の共有を意図してはおりません。
- 「研究費用」欄は、
 - ◇ まず備品費、消耗品費、旅費など中科目を選んで、その横の欄に遠心分離機、〇〇試薬代など区分と金額を各行にご入力ください。
 - ◇ 学会関係費用(年会費や出席旅費)や一般管理費等、研究に直接使用しないものは除外してください。学会出席旅費、論文校正費に関しては助成研究を発表する場合にのみ計上を認めます。
 - ◇ 申請者が所属する機関の会計担当部署は研究助成金に係る会計の処理及び収支報告書の提出に関し責任を負っていただくこととします(事務委託費等の徴収に係る公表された規程を有する研究機関にあっては、これに要する費用として研究助成金額の5%相当額もしくは公表された前記規程に規定された額のいずれか低い額をもって「事務委託費」を申請書様式の「研究費用」の欄に計上することを認めます。)

Ⅲ. その他

- 上記記載要領を逸脱した申請は受け付けない場合があります。

以上